

「お薬バッグ」事業趣旨

「お薬バッグ」配布など、服薬適正化啓発広報の充実により、患者が薬剤師等に処方量等の相談をする機会につながり、医薬品の適正使用によるアドヒアランスの向上及び医療費適正化による医療費の抑制を図る。

「お薬バッグ」配布対象者（事業参加者）

40歳以上の川口市国民健康保険被保険者 72名応募

・重複・多剤投与者のうち希望者、服薬調整希望者

※本事業への参加およびアンケートへの協力に同意する者

「お薬バッグ」事業スケジュール

10月 市：事業参加者の募集（広報紙、市ホームページに掲載・ホームページから申し込み）

「お薬バッグ」配布



事業参加者（患者）が薬剤師に服薬相談 → 薬剤師・医師が連携し服薬調整

埼玉県薬剤師会実施の
「ポリファーマシー対策事業」と連携し
報告書を提出

12月

1月 市：実施後アンケート・報告書集計

3月 市：効果検証：事業参加者アンケート集計・レセプトデータ確認

川口市国民健康保険「お薬バッグ」事業

事業フロー図

埼玉県薬剤師会が実施する「令和7年度ポリファーマシー対策事業」と連携

厚生労働省・埼玉県後期高齢者医療広域連合委託事業・埼玉県保健医療部国保医療課協力
※後期高齢者医療保険の重複多剤対象者は当該事業で8月に通知（「お薬バッグ」配布は対象外）

